

2015年7月31日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセットマネジメント、アジア地域における経営体制を強化

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、急成長の只中にあるアジア市場において事業のさらなる深化、拡大を推し進めるべく、エレノア・シートをアジア地域(日本を除く)のヘッドに、そして荻原康昭を日興アセットマネジメント ホンコン リミテッドの社長に任命しました。これにより日興アセットは、日本そしてアジアを代表するグローバルな資産運用会社として、アジアにおける事業体制をいっそう強化します。

エレノア・シートは日本を除くアジア事業全般を統括し、日興アセットの経営の一翼を担います。2011年に日興アセットのシンガポール現地法人である日興アセットマネジメント アジア リミテッド(以下、「日興アセット アジア」)に入社して以来、シートはアジア事業体制の強化において重要な役割を果たしてきました。彼女の強力なリーダーシップのもと、シンガポール拠点は日興アセットのグローバル拠点の中でも先進的な存在へと変貌を遂げ、アジア債券、アジア株式、グローバル・マルチアセット運用においてグローバル運用体制のハブとなっています。

日興アセットの代表取締役社長兼CEOの柴田拓美は、「日興アセットは、アジアに本社を置くグローバルな資産運用会社として、アジア、そして世界中の投資家のみなさまのニーズにお応えする非常に重要な責務を担っています。そのためには、アジア地域で運用力を強化するとともにハブとしての存在感を発揮していくことが不可欠です。シートは過去4年にわたりアジアにおける体制強化を着実に推し進めており、今後はアジア事業をけん引する指揮者としてさらに成果を出してくれるものと期待しています」と述べています。

アジア地域で過去30余年にわたり、優れたトラックレコードを誇る運用商品および戦略を提供してきた実績を背景に、日興アセットは市場関係者との強い信頼関係を築いてきました。政府系ファンドや中央銀行、金融機関など世界中の機関投資家に投資ソリューションを提供する中、その洗練されたニーズにより確かに応えすべく、近年、国際的な実績と経験を有する人材の採用を積極的に進め、投資ソリューションの提供力を強化しています。

荻原康昭は、アジア全域における投資ソリューションの提供を推進すべく、日興アセットの香港子会社の社長に就任しました。金融業界での豊富な経験を持つ荻原は、2015年4月に日興アセットに入社しました。日興アセット入社以前は、野村アセットマネジメント香港現地法人の社長をつとめたほか、野村証券の台湾、欧州拠点等において営業および事業開発を統括しました。

日興アセットの代表取締役会長のデービッド・セマイヤは、「中国経済の影響力が増し、同国の金融市場が世界市場に徐々に収斂され、さらにASEAN諸国の経済が成長するのに伴い、国際舞台におけるアジアの投資先としての存在感が高まっています。アジア地域における強いコミットメントの証として、日興アセットは投資運用力の強化と人材の採用を計画的に行っており、アジア地域でよりいっそうお客様のニーズに的確にお応えできる体制構築を進

めています」と述べています。

以上

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表するグローバルな運用会社であり、世界の投資家の皆様に一流の投資ソリューションを提供しています。世界 30 以上の国から集まる豊富な人材を世界 12 カ国に擁し、290 名超*の運用プロフェッショナルが 19 兆円余り**の資産を運用しています。55 年の実践を経た投資哲学をアジアから世界へ広げていきます。(上記データはすべて 2015 年 3 月末現在)

* 日興アセットマネジメント株式会社、連結子会社および持分法適用関連会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2015 年 3 月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会